



写真・・・海外向け商品

○本社所在地：愛知県名古屋市市中川区八幡本通2丁目61番地

○事業概要：食品製造業

○常時使用する従業員数：120人
（24年3月期）

○現在の売上高：61億円（24年3月期）

○法人番号：3180001051567

○Web：https://www.kinjirushi.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



「世界を美味しく健康に」（To a tastier and healthy World.）

古来から薬草として用いられていた「本わさび」を一人でも多くの世界の人々に食して頂き、世界人類の健康づくりと世界の食文化の貢献を目指します。世界のお客様、そして従業員の皆さんに愛される会社経営を実践して参ります。

肩書 代表取締役会長
氏名 小林 一光

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2031年の売上高100億円達成に向け、年間5%以上の売上高増加を目指す。具体的には世界の同業他社様より先行している欧米市場の深耕と今後需要の拡大が見込まれるアジア・中東・アフリカ地域での各食文化にあった商品を開発・提供し、売上高拡大を図る。

課題

- ・主原料となる本わさび原料の確保
- ・海外販売の割合が増加しており、新規製造設備導入が必須
- ・原料・副原料・設備・部品・資材関連の価格高騰
- ・関税・金利上昇といった不確定要素

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①本わさび原料確保のため
収量アップ、栽培期間の短縮のための栽培検証施設
気候に影響されない室内型の栽培手法の確立
- ②売上拡大：生産数量・売上数量増大のため
・ライン増設・設備導入による生産量の増加
・海外ニーズ対応の設備の導入

実施体制

- ①金印わさび株式会社静岡工場内に
室内型本わさび栽培施設を建築し、栽培期間短縮など研究。
- ②金印わさび株式会社静岡工場生産ラインの増設
米国、アジアを中心としたPBブランドの開発

自由記載（例：売上高100億円実現に向けた具体的措置）

①本わさび原料アップのための具体的な処置

<問題点>

- ・温暖化による本わさび栽培減
- ・栽培期間が長い（1.5年必要）
- ・農家様の高年齢化
- ・肥料の高騰

<課題>

- ⇒安定した温度コントロール
- ⇒育成の促進
- ⇒栽培・収穫の負担減
- ⇒肥料を抑えた栽培（光活用）



具体的処置

- ・金印わさび(株)静岡工場敷地内に、室内栽培施設を建設し本わさび栽培検証を行う。環境問題、実生では達成できない栽培期間を確立させる。（1.5年の栽培期間を6~10ヶ月へ）
- ・光や肥料、散布時期をコントロールし収量増加を図る

②売上拡大：生産数量・売上数量増大のため

<問題点>

- ・お客様より販売要望を頂いていますが、生産キャパがないため提供できない。

<海外顧客のニーズ>

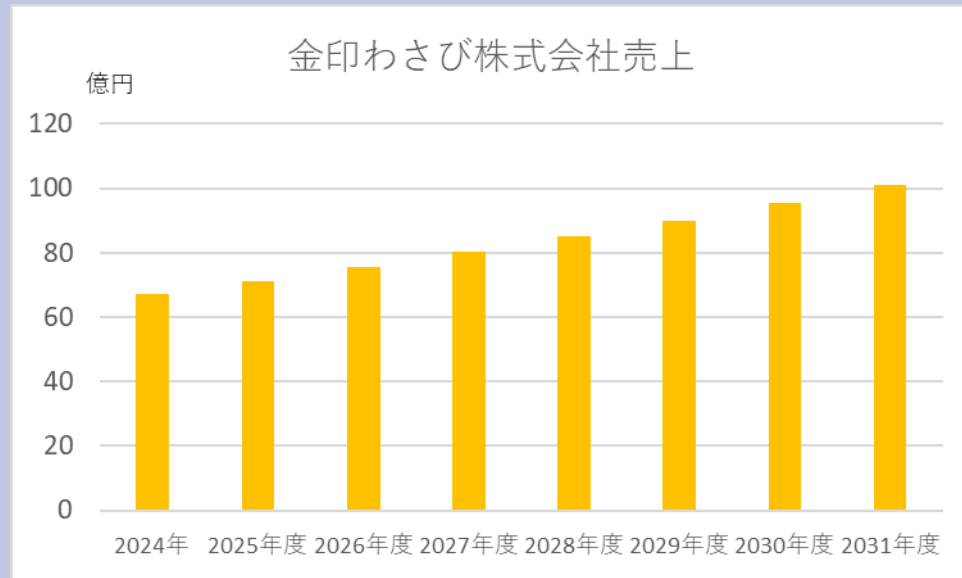
- ・お寿司などに添付する小袋商品の需要増
- ・家庭で使用するチューブ商品の需要増
- ・新規事業：わさび風味オイル、果汁など液体商品への対応

<具体的処置>

- ・金印わさび(株)静岡工場への下記設備を導入し生産能力増を図ります。
 原料処理・攪拌機の新設での処理量増：現状の2倍相当
 小袋充填機および配管・コンベア等：5.0億円売上増
 カートナー（チューブを箱詰）など増設：2.0億円売上増
 液物充填機導入による生産量増：1.0億円売上増



※それらに付随するユーティリティー、付帯工事を実施。



100億
達成